市政だより

第74号
発行所 長岡市役所
長岡市柳原町2571
(電話代表3200番)

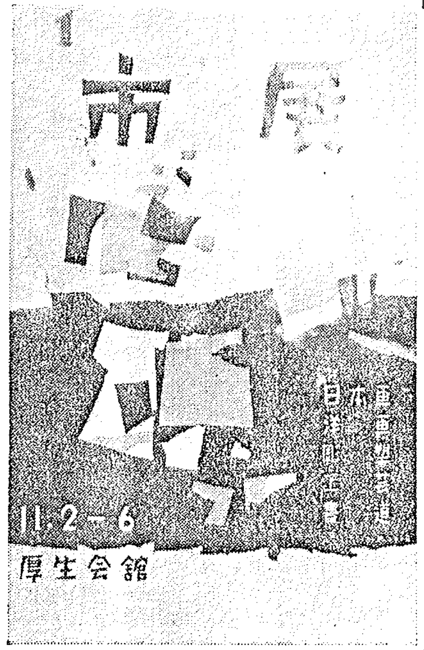
人口の動き
(10月1日現在)

世帯数	30,363
人口	150,345
男	73,556
女	76,789

やってくる美術の秋

"文化の日"を飾る市美術展
秋まつりにカナリヤ展も登場

秋は稔りの秋とか、紅葉の秋とか、行楽の秋などと、いろいろ呼ばれていますが、より多くの人々に親しまれている呼び名に"芸術の秋"があります。市では、関係各団体のご協賛を得まして、この芸術の秋にふさわしい催し物を準備しています。すでにお知らせしました「市美術展」の開催と、昨年大へん好評をいただきました「秋まつり」がそれで、"文化の日"を中心に六日間を予定いたしています。どうぞ市民のみなさんもご期待いただきたいと存じます。



多数の出品を期待
待望の"市展"迫る

長岡市の美術界の振興と市民の美意識の向上をはかり、豊かな市民生活を送ることができるよう、次の要領により、長岡市美術展覧会を開催いたします。多数の出品を期待いたしております。

日時 十一月二日～六日(前九時から後六時まで)
会場 厚生会館
出品資格 長岡市民および市内に勤務するもの
出品作品 県内公募展に未発表の作品に限ります(一部門三点まで)
第一部 日本画(額装とも縦九〇号以内)
第二部 洋画(額縁つき一〇号以内)
第三部 彫塑(制限なし)
第四部 工芸(同)
第五部 書道(掛軸表装、額装付)(額装＝縦六〇・六六、縦一八二号以内 横幅＝縦一五二号、縦五八号以内)
出品手数料 一点一〇〇円、一点増す毎に五〇円加算
搬入 十月二十九日、三十日前九時半～後四時
発表 審査の結果は十一月一日付新潟日報夕刊紙上
事務局 市教育委員会社会教育課(TEL三二〇〇番)

好評の"錦鯉"展示会

昨年は主役格で、たいへんなにぎわいになる"錦鯉の展示即売"は十一月三日、四日、五日の三日間、厚生会館前の広場で行ないます。長岡錦鯉組合のご協賛を得て、ご家族連れにも、また専門家のご要望にも応じられる展示様式をするよう準備いたしていますから、どうぞお気軽においでいただきたいと存じます。

勤労者美術展も 十月二十八日から三日間

また、第十二回長岡地区勤労者美術展が、次の要領で開催されます。
一、主催 長岡地区労働組合連合会、長岡市
二、後援 新潟日報長岡支社
三、会場 厚生会館ホール
四、会期 十月二十八、二十九、三十日(金、土、日曜日)
五、出品種目 イ洋画、ロ日本画、ハ工芸、ニ手芸、ホ彫刻、ヘ書道、ト ポスター、チ写真
六、出品資格 長岡地区労連組合員及び一般勤労者の余技の作品であること。
七、出品点数 一種目一人三点以内。
八、出品料 一点につき五〇円とし、作品搬入の際納入のこと。
九、搬入期日 十月二十九日午後五時まで、勤労会館(電話四九九九)

可愛い声が招きます
輸出カナリヤの品評会

また、十一月二日と三日の二日間には、長岡輸出カナリヤ品評会を行ないます。

これは、ことしから新しい試みとして取り入れたもので、長岡輸出カナリヤクラブのご協力によるものですが、入賞カナリヤの展示方法は、〈和〉の大野記念館二階ホールの中央にオリンピック入賞台をつくり、可愛い声をごひろういたします。

このように、"文化の日"を中心とした六日間は、お子さま連れにも、また専門家のみなさんにとっても、お気軽に楽しめる"憩い"の場所としてお過ごしいただけるものと思います。

多数のご来場をお待ちいたしております。

美を誘う菊の競演
豪華な菊人形も

長岡市菊花愛好会のご協力により、十一月三日の"文化の日"から五日間、厚生会館の広場において、菊花展を開催いたします。

野菊には、野菊としての趣がありますが、菊はやっぱり鉢植えと、切り花の観賞用に限るようです。ご愛好者の丹精になる数千鉢の展示をはじめ、美を競う切り花の陳列、数メートルの菊人形には、きっと市民のみなさんからもご満足いただけるものと思います。

(九月定例市議会)
校舎建築に馬力
肉付け予算は三、五三五万円

市議会九月定例会は、会期を十日間として、九月二十八日に開かれました。こんどの定例会には、市長が提案した二十四議案と、議会が提案した二議案および議会で受け付けた二十四件の請願が付議されました。

これらの議案や請願は各委員会に付託、慎重に審議された結果、十月七日の最終本会議で、原案どおり可決二十二件、修正可決四件の議案と、採択三件、継続審査九件、不採択二件の請願がそれぞれ可決されました。

次に議決事項のうち、主なものの内容をお知らせいたします。

総予算一一億八千万円へ

三十五年度の一般会計追加更正予算は、三、五三五万五〇〇円で、この結果、ことしの総予算額は一一億八、八二九万三、六〇〇円となりました。

この肉付け予算の内容を款別で眺めますと
○議会費 八二万円
○市役所費 一、一三四万円
○消防費 一九一万円
○土木費 三三四万円
○教育費 三九七万円
○社会及び労働施設費 一〇三四万円
○保健衛生費 四九万円
○産業経済費 三三九万円
○財産費 七九万円
○統計調査費 五九万円
○選挙費 三万円
○諸支出金 四五四万円
となっています。

なお、そのほかの特別会計では国民健康保険費で一、〇五二万円、競馬費で一、七〇〇万円、宮内病院費で二五万円、下水道費で一四八万円が、それぞれ更正追加されました。

立派になる学校
市営住宅も五六戸分

この議会で決まった工事請負契約は次のとおりです。

◎桂小学校改築工事
鉄筋コンクリート造り二階建校舎 一棟
木造二階建校舎 一棟
木造附下屋食堂、用務員室、木造平屋玄関および水呑場、渡り廊下
契約金額 八九九万円

◎宮内中学校増築工事
鉄筋コンクリート造り二階建校舎 一棟
木造平屋渡り廊下 一棟
契約金額 一、二五九万円

◎栖吉小学校増築工事
木造二階建校舎 一棟
木造平屋建便所 一棟
鉄骨平屋建体育館 一棟
契約金額 一、〇八〇万円

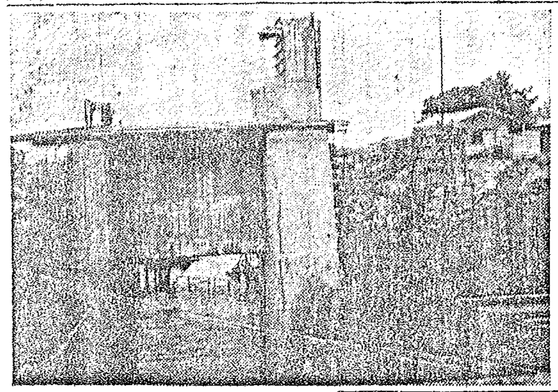
◎東中学校新築工事
鉄筋コンクリート造り二階建校舎 一棟
浄化槽 一基
旧校舎取毀し
契約金額 二、〇八八万円

(なお、この契約にもとづく工事は、いずれも明年の三月中に完成されます)

このように長岡市の学校も年とともに立派になってまいりますが、今後もさらに努力を続けたいと思いますので、市民のみなさんのご協力をお願い申し上げます。

また、別稿でお知らせしておきました市営住宅についても、すでに九四戸分が建築されている上除団地に本年度に五六戸分を建築する工事請負の契約が議決されました。

◎市営住宅(上除団地)
第二種簡易耐火造り 一二棟 一、六〇三万六、四〇〇円
(工事完成は十二月いっぱいの予定となっています)



1年たった柿川水門
完成めざし急ピッチ

幸いことしはやってこなかった柿川の水害、だが、古くは大正三年、新しくは一昨年のあの大水害など、柿川の水害はいく度となく私たちを苦しめてきました。

この水害をなくしよう、と市民のみなさんはじめ関係者のご努力が実を結び、昨年の十月、建設省の手で水門建設工事がはじめられたわけですが、あれからちょうど一年、いま工事は完成目ざして急ピッチに進められています。

三つの水門で舟も軽く通れるその水門の一つは立派に完成、すでにあと二つの水門も基礎工事を終了して、近くお目見えのはず、完成予定の明年三月が心から待たれます。

(写真は完成めざす柿川水門の工事)

15日から市営競馬

ことし第三回目の市営競馬は、十月十五日から十七日までの三日間を前半に、二十一日から二十三日までの三日間を後半にわけて、新潟市の新潟競馬場で開催いたします。

最近の市営競馬は好レースが続出しており、大きな期待が寄せられています。

なお、今回から発馬時間が三十分繰り上げされ、十一時半になりました。どうぞ競馬愛好家のご来場をお待ちしております。

あなたの選挙権は?
11月5日から名簿を縦覧

九月十五日現在でつくりました基本選挙人名簿を次の要領により縦覧いたします。

あなたは、この名簿からもれてはいませんか?

さあ、もれては大変、近づいた選挙ができなくなります。ぜひ選挙人名簿をご覧になるよう、おすすめいたします。

○期間 11月5日～11月19日
○時間 午前八時三十分から午後五時まで
○場所 市役所(市長相談室)および各連絡所、公民館

なお、お名前が名簿からもれていたり、違った名前で記載されていた場合は、すぐ選挙管理委員会事務局へご連絡してください。

国民金融公庫から

国民金融公庫では、事業資金などを必要とされる中小企業者の方々に
普通貸付 貸付限度 個人 百万円以内 法人 二百万円以内 利率 九分五厘
恩給担保貸付 貸付限度 恩給などの一年分以内 利率 年六分
特別小口貸付 貸付限度 一事業主につき五万円以内
事業資金 二〇万円以内 消費資金 一〇万円以内
などの融資を行なっています。

また、年末特別融資も予備いたしております。この年末融資の申し込みは十一月下旬から十二月上旬までに計画を立て申し込みされるよう…

なお、長岡市内の中小企業者の方で、この公庫を利用されている件数は次のように年々増加しています。

年月	件数	金額
30年10月	一七五	二七、四九五千円
32年3月	七〇〇	八〇、五九〇千円
33年3月	一、〇六六	一四四、六一一千円
34年3月	一、二四四	一六〇、二一〇千円
35年3月	一、三〇五	一八八、一四〇千円
35年8月	一、四二八	二三一、三九九千円

長岡の古地図展
−絵図でみる郷土の移り変り

長岡城の図、長岡の町図、信州街道、三国街道の絵図、ほか

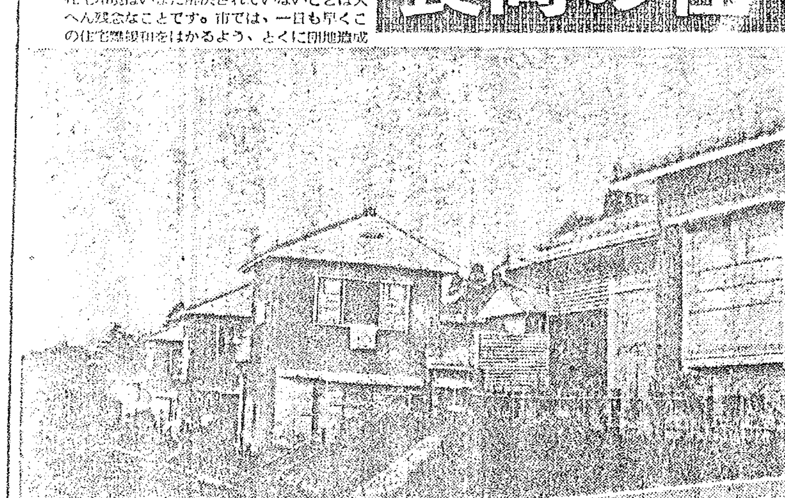
日時 11月12日(土)13日(日) 前九時−後五時
場所 大野記念館

※長岡の今昔を語る座談会 −参加歓迎−
○11月12日 後五時から
○大野記念館

(入場無料)
主催 長岡市互尊文庫 長岡郷土史研究会

長岡の住宅団地

経済の伸展とともに、住宅の自力建設も目立ってまいりましたが、大きな建築費が必要なうえ、宅地難が重なって、一般的にはまだまだ容易なことではありません。したがって、住宅環境はいまだ解決されていないことは大へん残念なことです。市では、一日も早くこの住宅難緩和をはかるよう、とくに団地造成に力をそそぎ、毎年、国の補助金と市の財政をにらみあわせて、家賃の負担の一部が軽くてすむ公営住宅と、県住宅公社の土地付分譲住宅建設の二本建てをもって、この問題の解決につとめています。そこで、今日はいま大きな期待が寄せられている上除団地と、長者ケ原団地についてお話しいたしましょう。



上除団地(公営住宅)↓

この団地は、日越地区にありますが、市内からバスで十五分のところにある郊外団地です。

敷地は現在約二万坪ありますが最終的には三万坪の団地にし、四百戸の建設を目標にしています。すでに九十四戸建設されていますが、本年度もまた五十六戸分を建設いたします。

現在、整地も終りを告げ、すでに着工され、年内完工をめざして急ピッチに施工しています。

ご承知のように、この住宅は日照、通風など、好い居住環境を備えています。加えて、付近一帯は風趣に恵まれており、市内では味わえない自然の美しさが、うまく生かされていますから、郊外住宅としては理想的といわれましょう。

舗装の完成も間近い国道八号線をひかえて、バスは一日数十回運行しており、交通の便はまさに県下第一、この団地は長岡市でも自慢の団地であります。

↑長者ケ原団地(土地付分譲住宅)

栃尾鉄道で二十五分、加津保駅(山本地区)に下車して山の手へ進むと、小ザッパリした住宅がまず目に入ります。

これが長者ケ原の住宅団地です。この住宅は、住宅金融公庫の融資による土地付分譲住宅で、年次計画により一四〇戸分を建設する予定になっています。

すでに三十一戸分は完成しており、現在、本年度の三十戸分が建設されています。

完成は十二月が予定されていますが、とにかく、家賃程度の毎月償還金で、十八年間納めれば、土地付きの住宅が自分のものになる仕組みが大へん魅力があります。

ここは郊外団地で、居住環境は[illegible]つあり、一二坪(平屋建)、一五坪(二階建)、一八坪(二階建)と、それぞれ異なった配置は、いかにも立体感をもたせ、林におおわれた自然の姿に心にくいまでにマッチしています。

近くには、有名な高津谷高原があり、またハイキングコースにも恵まれた絶好の住宅団地といわれましょう。

この団地に通じる道路、県東の道行なども、入居者の利便をはかるよう研究されており、一日の仕事から解放され、都心の騒音を離れた郊外住宅の楽しさは格別な味わいがあるにちがいありません。

上除団地、そしてこの長者ケ原団地は、ともにご利用されるようおすすめいたします。

係員がお訪ねします
国民年金 戸別の加入受付け

ご承知のように、国民年金(拠出制年金のいる年金)がいよいよ来年の四月から発足いたしますが、まずその第一段階として、この十月一日から加入受付けがはじまりました。

すでに何回となくお知らせしましたように、あなたの老後を守る年金です。

○国民年金にみんな加入いたしましょう。

○個別に訪問受付け
市役所厚生課では、十月十五日ごろから十月いっぱいまで、係員がみなさんのお宅をお訪ねしてご協力をお願いすることにいたしました。

必ず加入しなければならない人、希望加入できる人のどちらを問わず、係員がお訪ねした際は、よくお話し合いされまして、あなた自身のためにぜひ加入されるようおすすめいたします。

秋の交通安全運動
正しい交通ルールを
10月21日〜10月30日

毎日のようにテレビや新聞で知らされる交通事故……私たちが何気なく見過してしまうそのニュースのうらには、被害者の家族や、知人たちの深いなげきや悲しみが秘められています。

だが、このなげき悲しみをよそに交通事故は増える一方です。

長岡警察署管内では、ことしの一月から九月末までで、件数二〇五件、死亡者一一名、負傷者二〇四名の多きを数えています。

この悲惨な事故をなくするにはなんといっても一人一人がよく交通のルールを知り、これを正しく守らなければなりません。

そこで、来る十月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいに秋の交通安全運動が行なわれます。

こんどの運動は、もちろん正しい交通のルールを守っていただくよう強調していますが、とくに十二月二十日から実施を予定されている「道路交通法」の内容なども知っていただき、よりよい交通環境をつくっていこう、ということを目的にしています。

交通事故は、毎日発生しています。明日の交通事故犠牲にのらないよう、お互いに交通ルールを守って、正しい歩き方、正しい運転を行なって交通事故を防止いたしましょう。

(写真は、お目みえした警察署の"交通事故広報板")

ご遺族の方をお尋ね

長岡市内に住んでいられたと思われる次の方々の"靖国神社合祀通知状"が市役所厚生課にありますが、ご遺族がわからないためお渡しすることができません。

お名前を掲載しましたが、お心当たりがありましたら厚生課までお知らせくださるようお願いします。

△旧市内関係 今井栄松 稲川鉄太 宮原良蔵 鈴木亀七 多田典吉 吉田弥一郎 堤 周作 野村利七 山木惣次郎 吉村直蔵 松本与太郎 冨永計太 森 茂雲 大関亀七
△旧栖吉村関係 藤井益一 本田和三次 杉山伝治
△旧宮内町関係 小林五郎 小林勘六 佐藤藤次郎 山崎三次郎
△旧新組村関係 竹見勝蔵
△旧黒条村関係 大関大吉
△旧富曽亀村関係 佐藤伝六
△旧山本村関係 吉岡栄次郎 佐野力蔵
△旧深才村関係 小野塚吉 木村捨次郎
△旧日越村関係 大川三次郎 丸山金蔵
△旧大田村関係 菊入[illegible]
△旧三[illegible]村関係 [illegible]

日赤募金
唄と踊の楽しい夕べ

日本赤十字社長岡地区では、日赤募金目標額突破をめざして、みなさんから喜ばれていただきながら、ご協力いただこうと、次のような"唄と踊りの夕べ"を計画いたしました。

日ごろご協力をいただきながら感謝いたしておりますが、さらにご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、長岡地区の本年度日赤募金の目標額は二〇五万七千六百円となっています。

○お踊りする唄と踊り
民謡 ビクター少年民謡会
歌謡曲 平山 紀子 今井 明 川田 京子 鈴野 早苗 曽根 史郎
司会 [illegible]
とビクタースイング・チェリー、ビイチク バブチク 外、[illegible]の演奏です。
多数ご来場いただくようお待ち申し上げています。
○とき 十一月二十九日(夜)
○ところ 厚生会館大ホール
○入場料 (前売券一枚一〇〇円 当日券一枚一二〇円)
(日本赤十字社長岡地区)

赤い羽根にご協力を
ことしはつぎのようにきまりました

一、実施期間 十月一日〜十二月三十一日
二、募金目標額 二三二万円
三、募金方法
○大口募金 会社、法人などからの寄付募金
○戸別募金 世帯平均[illegible]、課税所得[illegible]を各戸にお願いする募金
○街頭募金 洋裁、理容学校などの生徒さん、婦人会員、その他の奉仕者のみなさんによる街頭でお願いする募金。実施は十月一日から十月三十一日までです。
○市民福祉運動による募金 十一月末の予定で準備しております。

生活に困っていられる方や、手足の不自由な子どもたち、身よりのないお年よりや幼児などの幸せを守るため、赤い羽根共同募金にご協力をお願いいたします。

厚生会館使用料の改正

一、開館及び閉館時間をこえて使用する場合の超過使用料を定めました。
二、放送用料、照明使用料を改正して使用料の多い少ないによってその適正化をはかり、小規模の催しについては今までより低額にしました。照明使用料の一例を申し上げますと、従来は一律に午前一、〇〇〇円、午後夜間一、二〇〇円となっていたものが、改正条例では小規模のものは午前、午後、夜間ともに六〇〇円と非常に安くなりました。
三、一時間四十円でガス暖房器具を使用して頂くことにしました。しかしこれは階上の大ホールには設備がありません。階下の中ホール、小ホール、大野記念館の階上ホールではこのガスストーブを使用していただきます。
四、その他バルコニーに設備する大看板、テープレコーダー、レコードプレヤー、無線マイクの使用料なども低額に定めました。

モスクワ見本市のスライド

さきに、モスクワで開かれた日本国際見本市と、ソ連の生活様式がすぐ判るスライドを訪ソされた市議会議員[illegible]さんが持っておられます。

社会科の勉強に、また公民館活動などにご利用されたい方は、市議会事務局までお申し込みください。

電話変更のお知らせ
(水道局)

二七番 工務課 工事係 修繕係 夜間は宿直 関係
四四三一番 局長室 夜間は浄水場、夜に切換え
一六一八番 業務課(料金関係) ※夜間は使用できません